

## 学校教育目標

たくましく未来を拓く 児童の育成  
～考え つながり やり抜く～

## 研究主題

自ら進んで、仲間とともに学ぶ児童の育成  
～対話を通して理解を深める授業づくりを通して～

## めざす子供の姿

## ○進んで学ぶ子

→自ら進んで学習に向き合い、課題解決できる。

## ○仲間とつながる子

→対話を通して考えや思いを相互に伝え合い、自分の考えの深まりを感じられる。

## ○粘り強くやり抜く子

→最後まであきらめず分かろうと学習に取り組む。

## 研究仮説

※対話を通して理解を深める授業づくりをすることにより、児童自身が協働的な学びの良さを感じ、自ら進んで仲間とともに学ぶ児童を育成することができるだろう。

## 対話を通して理解を深める授業づくり

## ①単元構成と授業展開の工夫

○育てたい資質・能力の育成

○効果的な対話を取り入れた授業展開の工夫

○学ぶ必然性のある課題提示

## ②ファシリテート

対話の焦点化、児童の関心・主体性を引き出す、児童同士の学びを繋げる

## 戸河内小学校の児童の実態

○少人数での話し合いでは、「分からない」を言えるようになってきた。

○話し合い活動の時、自分の考えを持たず、友達の考えを鵜呑みにすることがある。

○標準学力調査の結果から、「読むこと」に課題がある。